

“キャリアアップ”と“つながる”ための情報です
 気になる学会・研究会、セミナーなどに出かけよう！

Information

参加者・演題募集中

「難病看護師」認定始まる 日本難病看護学会 第1回認定講習会・ 認定試験

募集期限10月31日／東京

受講者募集

日時：11月30日(土)・12月1日(日)
 会場：東京医科大学(東京都)
 目的：難病看護の質の向上に主体的に取り組める看護師の育成を通して難病患者の医療およびケアの改善を図り、国民の健康と福祉に貢献すること

試験日：12月1日(日)
 認定審査料：3万円
 募集期限：10月31日(水)

問：日本難病看護学会認定

「難病看護師」制度

<http://nambyokango.jp/nambyokangoshi>

高齢労働者の健康管理 日本産業衛生学会 関東地方会 第263回例会

申込期限11月1日／東京

参加者募集

日時：11月16日(土) 12時50分～17時
 会場：星陵会館ホール(東京都千代田区)

テーマ：日本の労働・雇用環境の変動と産業保健の関わり
 プログラム：基調講演「どうなるニッポンの産業保健？」企業のリスク管理の視点から(藤江俊彦(千葉商科大学政策情報学部大学院教

授、危機管理システム研究学会会長)／パネルディスカッション「わが国の労働・雇用状況と産業保健」①職域における女性の健康

管理「産業保健における女性労働者問題」荒木葉子(荒木労働衛生コンサルタント事務所所長)・婦人科がん検診を中心に「大村峯夫(こころとからだの元氣プラザ理事・婦人科部長)②高齢就業者の健康管理「高齢者雇用と産業保健の関わり」舟橋敦(マツダ(株)専属産業医)・「高齢労働者の健康管理(健康状況のリスクアセスメント)小川純人(東京大学大学院医学系研究科加齢医学講座老年病科講師)③「海外勤務者の健康管理」海渡裕郎(三菱重工業(株)人事部横浜健康安全管理センター長)④「障害者雇用の実際」精神障害者雇用対策の強化に向けて「齋藤友美枝(高齢・障害・求職者雇用支援機構東京障害者職業センター主任障害者職業カウンセラー)」

対象：学会員、医師、歯科医師、保健師、看護師、労働安全衛生コンサルタント、技術者、管理栄養士／栄養士、人事担当者など
 参加費：会員1000円、非会員4000円(当日払)
 申込方法：ホームページより、または「第263回例会参加希望」と明記のうえ、氏名フリガナ、住所、所属(勤務先、メールアドレス・FAX番号、連絡先電話番号、所属医師会名(医師会員の

み)、認定産業医資格の有無(認定医は認定番号)、日本産業衛生学会の会員／非会員の別をFAXにて

申込期限：11月1日(金)

問：日本産業衛生学会関東地方会
 〒102-8288
 東京都千代田区九段南4-8-32
 ☎03-5210-6671
<http://www.genkijpaza.or.jp/index.html>

栄養ケア、認知症ケア
 日本訪問看護財団
 集中セミナー
 (同時開催・選択制)
 11月9日／東京

日時：11月9日(土) 10時～16時
 会場：住友不動産新宿グランドタワー(東京都新宿区)
 ①在宅栄養ケア
 「口から食べる」支援
 プログラム：「摂食・嚥下障害アセスメント/スクリーニングテスト(演習)/在宅栄養サポートチームの活動等」中山利利(日本大学歯学部摂食機能療法学講座助教)／「摂食・嚥下リハビリテーション(口腔ケアの演習/直接訓練と間接訓練/食事指導と食支援)山口朱見(千葉健愛会あおぞら診療所歯科衛生士)」

持参物品：聴診器、歯ブラシ、水200mL程度、ティッシュペーパー、フェイスタオル、マスク
 対象：訪問看護師、介護支援専門員、訪問介護員、通所系サービスの看護師・介護職員など
 ②認知症の在宅ケア——早期発見・早期治療で安心して暮らすために
 ねらい：認知症に関する最新知識を得て早期発見につなげ、在宅生活を継続するためのケアを学ぶ
 プログラム：「認知症に向き合う/認知症を病む人に寄り添う」木之下徹(こだまクリニック院長)・小澤ミサヲ(グループホームいずみ施設長・看護師)
 対象：訪問看護師、訪問介護員、グループホーム・通所サービス・在宅ケア従事者など
 受講料：会員：6000円、非会員：1万円
 詳細：ホームページ参照
 問：日本訪問看護財団(研修担当)〒150-0001
 東京都渋谷区神宮前5-8-2
 日本看護協会ビル5F
 ☎03-5778-7005
 ☎03-5778-7009
<http://www.jvnt.or.jp>

在宅緩和ケア

訪問看護ターミナルケア 集中講座 訪問看護が支える 在宅ターミナルケア

11/2014年1月／東京
 日時：第1期 11月28日(木)・29日(金)
 (第2期) 12月19日(木)・20日(金)

受講者募集

〔第3期〕2014年1月23日
(木)・24日(金)
会場：〔第1期〕日本財団会議室(東京都港区)
〔第2・3期〕ルーテル市ヶ谷センター(東京都新宿区)

〔第1期〕1日目：「在宅ホスピス緩和ケアの実践」秋山正子(白十字訪問看護ステーション統括所長)・自分自身とターミナルケア「高砂裕子(南区医師会訪問看護ステーション管理者)・懇親会(希望者のみ)

2日目：「在宅ターミナルケアの考え方と取り巻く法的知識」在宅ターミナルケアのプロセスとケアのポイント」宮田乃有(府中医王訪問看護ステーション地域看護専門看護師)・在宅ターミナルにおける医師から見た訪問看護のあるべき姿」和田忠志(いらはら診療所在宅医療部長)

〔第2期〕1日目：「がん治療の現状・動向」和田忠志・「ターミナル期の疼痛コントロールの理論と実際」公開コンサルテーション(疼痛コントロール)高野めぐみ(悠の木訪問看護ステーションがん性疼痛看護認定看護師)

2日目：「訪問看護における症状緩和の実際」公開コンサルテーション(症状緩和)臨死期のケア「高沢洋子(淀川キリスト教病院訪問看護ステーション所長)・専門職が行なうエンゼルケア

高橋洋子(おもて参道訪問看護ステーション管理者)

〔第3期〕1日目：「退院調整・支援についての進め方と実際」三輪恭子(淀川キリスト教病院地域医療連携センター)・事例検討(退院調整)高砂裕子・「ターミナルケアに関連した活動について」大下大圓(飛騨千光寺住職)

2日目：「在宅ターミナルにおけるチームケアの実際」中島朋子(東久留米白十字訪問看護ステーション所長)・「まとめ」高砂裕子・閉講式

参加費：会員6万円、非会員12万円

申込方法：ホームページより申込書を印刷のうえFAXにて
①全国訪問看護事業協会
☎03・3351・5898
FAX03・3351・5938
http://www.zenhokan.or.jp/

精神科訪問看護ステーション情報交換会

12月7日/東京

参加者募集

日時：12月7日(土) 10時〜16時 30分

会場：日本精神科看護技術協会(東京都港区)

プログラム：「精神科訪問看護療養費の新設の背景と期待」厚生労働省担当官(予定)／「精神障がい者をめぐる最新情報」菅間真美(聖路加看護大学教授)／「精神・

訪問看護ステーションの現状と課題(アンケート調査より)／「精神・訪問看護ステーションの実践報告(現状と課題)」山本富子(積善会訪問看護ステーション所長)・寺田悦子(多摩在宅支援センター円理事長)・矢口孝子(訪問看護ステーション若花)／「グループワークと報告・まとめ」

対象：精神障がい者のみを対象としている訪問看護ステーションの管理者・従事者、精神障がい者を中心としている訪問看護ステーションの管理者・従事者、精神障がい者を対象とした訪問看護ステーションを開設予定の方、など

定員：約80名
参加費：30000円(弁当代含)
申込方法：ホームページより申込書を印刷のうえFAXにて
①全国訪問看護事業協会
☎03・3351・5898
FAX03・3351・5938
http://www.zenhokan.or.jp/

糖尿病予防

12月14日/東京

受講者募集

日時：12月14日(土) 13時〜18時

会場：結核予防会第一健康相談所5階会議室(東京都千代田区)

テーマ：事例から学ぶ糖尿病予防の保健指導
ねらい：糖尿病予防の保健指導を

テーマに、事例演習を通して保健指導を行なう際のアセスメントの方法とそれに基づく支援ポイントの把握、指導計画の作成に焦点を絞る

講師：岡山明(結核予防会第一相談所所長)
定員：30名(先着順)
参加費：会員・結核予防会支部職員40000円、非会員70000円

申込方法：ホームページより申込書をダウンロードのうえ、FAXまたはメールにて
①日本循環器管理研究協議会
〒163・0740
東京都新宿区西新宿2・7・1
小田急第一生命ビル4F
☎03・5324・0680
FAX03・5324・0822
jacd.sehinat@gmail.com

がん看護

聖路加国際病院看護部主催第10回看護実践講座

申込期限2月1日/東京

受講者募集

日時：2014年2月22日(土) 10時〜16時30分

会場：聖路加看護大学302教室(東京都中央区)

テーマ：がんサバイバーのQOL維持・向上をめざすサポーターケアについて考えよう

プログラム：〔第一部〕サポーターケアの理解を深める

「がんサバイバーが求めているサ

ポート」橋本久美子(がん相談支援室看護師)／「がんサバイバーへのスピリチュアルケア」保坂隆(精神腫瘍科医師)

〔第二部〕サポーターケアの実例紹介、ほか
「サポーターグループ」がんと共にゆったり生きる「中村めぐみ(がん看護専門看護師)・ほか

〔第三部〕実現可能なサポーターケアを考える―グループ討議
定員：50名(先着順)
参加費：50000円
(資料・刷子代含む)

申込方法：参加者氏名、勤務先・所属、連絡先住所・電話・FAX・メールアドレスを明記のうえ1人1通のハガキまたは封書にて
申込期限：2月1日(土)消印有効
①聖路加国際病院看護管理室(担当：中村めぐみ)
〒104・8560
東京都中央区明石町9・1
☎03・3544・0649
nurse@luke.or.jp

2014年を見据えて第16回日本在宅医学大会

2014年3月1日/静岡

参加者募集

日時：2014年3月1日(土) 2(日)

会場：グランドホテル浜松(静岡県浜松市)
会長：小野宏志(医療法人社団

心 坂の上ファミリークリニック
(院長)

テーマ：在宅医療——日本の未来
への道標

プログラム：特別講演、シンポジ
ウム、パネルディスカッション、
教育講演、指導医大会、ポスター
発表、市民公開講座、ランチョン
セミナー、モーニングセミナー、
企業展示、懇親会、ほか

※ホームページに随時掲載します
申込方法：ホームページより
事前登録期限：2014年1月21
日(火)

問 坂の上ファミリークリニック

〒433-8113
静岡県浜松市中区小豆餅4-4-
20
☎053-474-5551
FAX 053-416-2001
✉zaitaku16@unin.ac.jp
http://www.ccs-net.co.jp/
zaitaku16/

日時：2014年3月15日(土)・
16日(日)
会場：一橋大学一橋講堂 学術総
合センター(東京都千代田区)
テーマ：多職種で共に考え、支え
るエンド・オブ・ライフケア——
その人の最善とは何かを語り合お
う

プログラム：
③/15 公開講座①「エンド・オ
ブ・ライフケアを地域で効果的に
進めるための多職種連携のあり
方」福井小紀子(日本赤十字看護
大学)、②「市民と専門家との対

エンド・オブ・ライフケア 第18回日本在宅ケア 学術集会

3月15・16日/東京

参加者
募集

話を促進するエンド・オブ・ライ
フケアモデルの提案(仮)増島麻
里子(千葉大学)/交流集会A・

①「医療と介護の連携推進に向け
た政策的動向と各地域の取組み
——在宅医療連携拠点事業を発
端として」福井小紀子・後藤友美
(厚生労働省医政局指導課在宅医
療推進室在宅看護専門官)、②「地
域で活動する専門看護師・認定看
護師の集い」山田雅子(聖路加看
護大学)・平原優美(あすか山訪問
看護ステーション統括所長)/特
別講演「自分らしく、歌とともに」
冨木杏奈(タンゴ歌手・女優)/シ
ンポジウム①「在宅ケアと臨床
倫理：認知症とエンド・オブ・ラ
イフケア——その人にとっての
最善を考える」箕岡真子(箕岡医

院医師・稲葉一人(弁護士)/映
画上映「わたしの人生(みち)
——わが命のタンゴ」/イブニン
グセミナー

③/16 会長講演「看護実践に生
かすエンド・オブ・ライフケア
(仮)」長江弘子(千葉大学)/教育
講演①「地域包括ケアと共生のま
ちづくり——オランダを手がかり
に」堀田聡子(労働政策研究・
研修機構)、②「生活の場での協
働・専門職性」三井さよ(法政大
学)、③「エンド・オブ・ライフケ
アチームによる意思決定支援の試
み(仮)」横江由理子(国立長寿医
療センター)/交流集会B・①
「訪問看護ステーションにおける
継続教育の機能向上」吉本照子(千
葉大学)・辻村真由子、②「By

精神障害の家族支援
心理教育・家族教室ネッ
トワーク第17回研究集会
仙台大会
3月7・8日/宮城
参加者
募集

日時：2014年3月7日(金)・
8日(土)
会場：江陽グランドホテル(宮城
県仙台市)
テーマ：はじめよう家族教室 ふ
かめよう心理教育
プログラム：特別講演「てんかん
と心理教育をめぐって」松岡洋夫
(東北大学大学院医学系研究科教

授)/教育講演「自閉症スペクト
ラムの理解と支援」内山登紀夫(福
島大学大学院教授・よこはま発達
クリニック院長/大会長講演「地
域ケアと心理教育」西尾雅明(東
北福祉大学総合福祉学部教授)/
シンポジウム「家族のための情
報提供セミナー」丹羽真一(福島
県立医科大学会津医療セン
ター)・前田ケイ(ルーテル学院大
学名誉教授)・岡田久美子(さいた
ま市もくせい家族会・Family to
Family実践者)・向谷地生良(北
海道医療大学看護福祉学部)/分
科会「認知症の人と家族支援のた

め

め

め

め

め

め

め

め

め

め

め

め

め

め

め

め

め

め

め

め

め

め

め

め

め

め

め

め

め

め

め

め

め

め

め

め

め

め

め

め

め

め

め